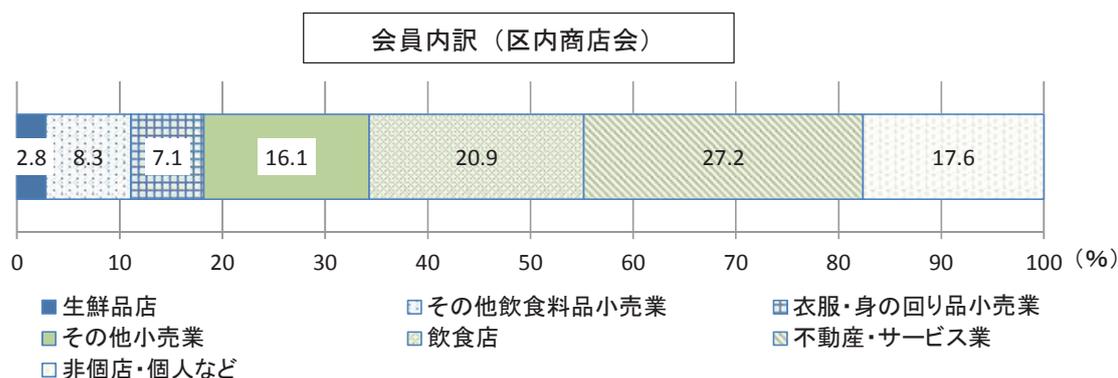


⑬ 商店街の状況

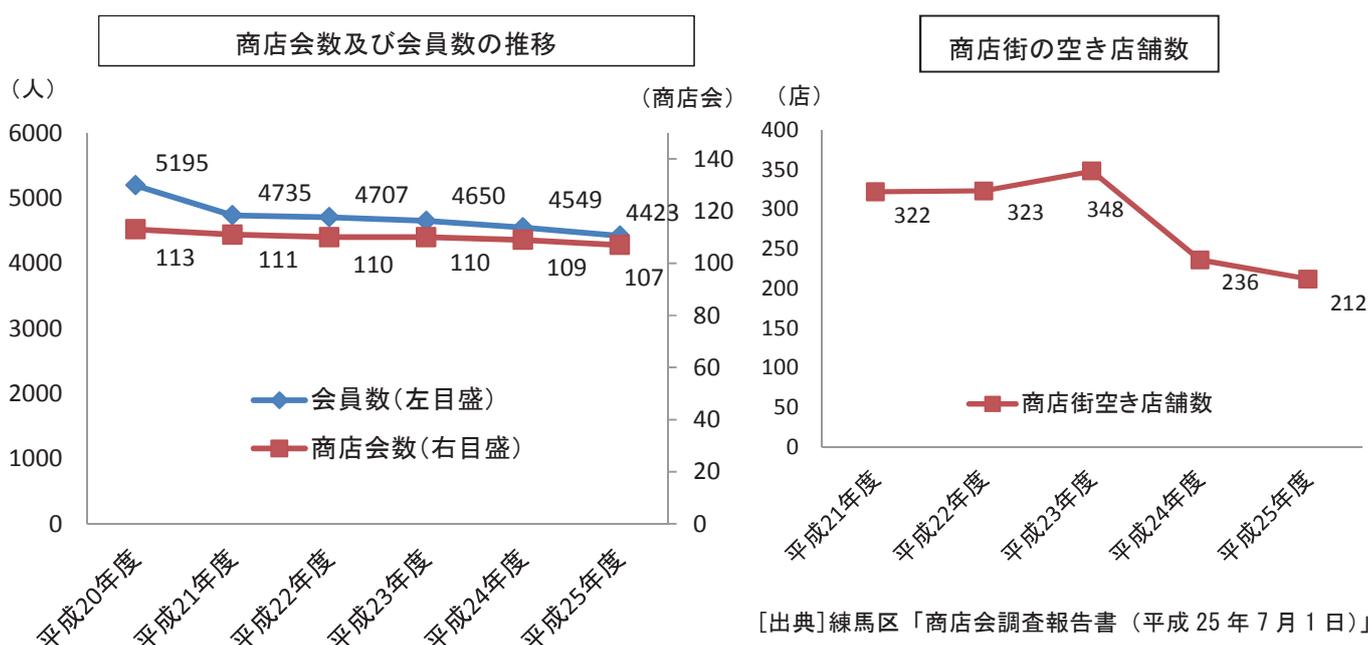
～100 を超える商店街が区民の生活を支える～

- 平成20年度に113商店会（会員数5,195人）あった区内商店会数が、平成25年度は107商店会（会員数4,423人）に減少しています。
- 区内には200店舗を超える空き店舗があります。
- 実態調査によると、個店の後継者問題、商店街の人材不足、未加入店舗の増加など商店街の課題が浮き彫りとなっています。また、消費者の商店街への満足度は4割程度に留まっています。

消費者ニーズの多様化、後継者不足、大型小売店・コンビニの進出など社会状況の変化により、商店街を取り巻く環境は厳しい状況となっています。商店街は、地域経済の中心として、まちの活性化を図るため、顧客を確保する新たな魅力づくりを進める必要があります。空き店舗の存在は、商店街自体の魅力や集客力の低下を招くため、空き店舗を活用したさらなる取組も求められます。

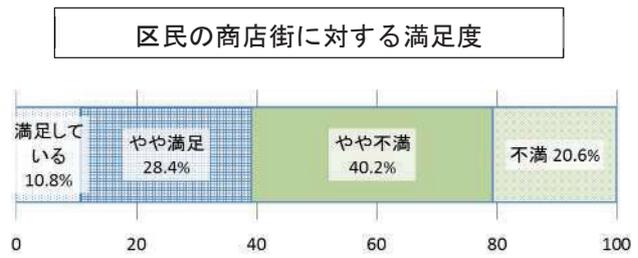
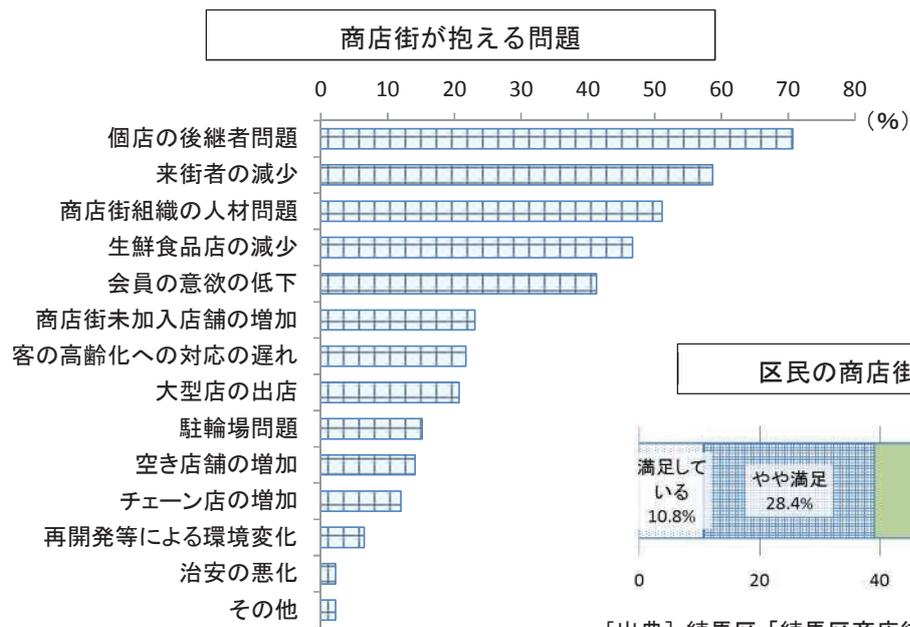


[出典] 練馬区「商店会調査報告書（平成26年7月1日）」



[出典] 練馬区「商店会調査報告書（平成25年7月1日）」

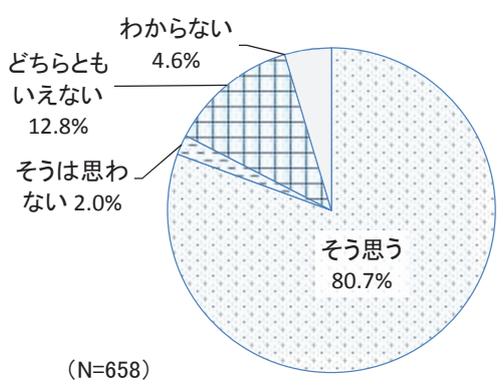
[出典] 練馬区「商店会調査報告書（平成25年7月1日）」



[出典] 練馬区「練馬区商店街実態調査報告書（平成 22 年 3 月）」

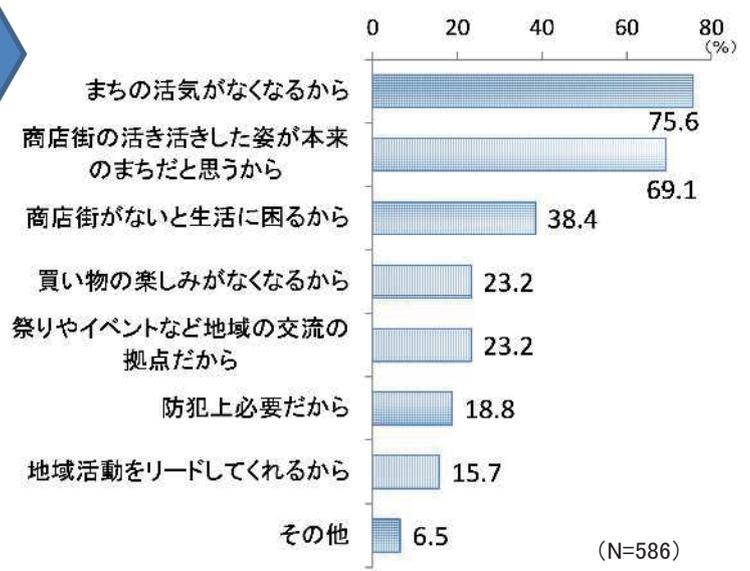
[出典] 練馬区「練馬区商店街実態調査報告書（平成 22 年 3 月）」

今後とも区内の商店街に頑張ってもらいたいと思うか（消費者）



[出典] 練馬区「練馬区商店街実態調査報告書（平成 22 年 3 月）」

頑張ってもらいたいと思う理由



[出典] 練馬区「練馬区商店街実態調査報告書（平成 22 年 3 月）」